



ケミカルポンプと浮上油回収装置の流体機器メーカー

株式会社 **ワールドケミカル**



URL <https://www.wcc.co.jp>

E-mail chemical@wcc.co.jp

(English only) overseaschemical@wcc.co.jp

〈本 社〉

〒110-0016 東京都台東区台東1-1-14
ANTEX24 3F

☎ 03(5818)5130(代) ☎ 03(5818)5131

本社営業部 ☎ 03(5818)5130 ☎ 03(5818)5131
海外営業部 ☎ 03(5818)5134 ☎ 03(5818)5131

〈名古屋営業所〉

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-11-20
平和不動産名古屋伏見ビル 9F

☎ 052(253)8426 ☎ 052(253)8436

〈大阪営業所〉

〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1-19-25
小谷パークビル 3F

☎ 06(6467)8565 ☎ 06(6467)8566

〈福岡営業所〉

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2-17-19
安田第5ビル 5F

☎ 092(710)6001 ☎ 092(710)6125

〈筑波工場〉

〒300-2521 茨城県常総市大生郷町6127-5

☎ 0297(24)1071 ☎ 0297(24)1075

サービスセンター

〒300-2521 茨城県常総市大生郷町6127-5

☎ 0297(24)1071 ☎ 0297(24)1075

■ご用命は下記へ

WORCHEMI TAIWAN CO., LTD.

台湾華爾多科技股份有限公司

42955 台中市神岡區中山路915號
No.915, Zhongshan Rd., Shengang Dist.,
Taichung City 42955, Taiwan (R.O.C.)

☎ 886-4-2562-8358 ☎ 886-4-2562-8351

URL <https://www.worldchemical.com.tw>

E-mail worchemi@ms34.hinet.net

SUZHOU WORLD TECHNOLOGY CO., LTD

蘇州華而多科技有限公司

江蘇省蘇州市相城經濟開發區富元路61號
61. Fu Yuan Road, Xiang Cheng Economic District,
Suzhou, Jiangsu Province, China

☎ 86-512-6579-8212 ☎ 86-512-6579-8215

URL <http://www.worldchemical.com.cn>

E-mail worldchemical@wcs.szbnet.com

WORLD CHEMICAL USA, INC.

25691 Atlantic Ocean Dr. Unit B-15 Lake Forest,
CA 92630. USA.

☎ 1-949-462-0900

URL <https://www.worldchemicalusa.com>

E-mail wca@worldchemicalusa.com

地球の環境を守るため
ケミィがお手伝いします!



(Chemmy)



浮上油回収分離装置 GREASECOMING

グリスカミング



World Chemical Co., Ltd.

型式 YD-300FS - 300P - MI - 35FO

フロート部	ポンプ部	ポンプ種類	油水分離槽容積
		MI: ロータリー型 (インバータ制御) NI: スネーク型 (インバータ制御) NV: スネーク型 (無段変速機回転制御)	35: 35L 200: 200L 400: 400L

低粘度～高粘度の浮上油を強力回収

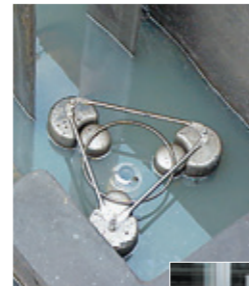
小型 (目安: 2m×2m程度) の排水ピット向け
〈小型 300タイプ〉



300FS
〈フロートサクション部〉



300P (ポンプ部) + 35FO (油水分離槽 35リットルタイプ)
〈本体部〉



- 小型 (目安: 2m×2m程度) の排水ピット向け
- 鉱物油などの粘度の低い油から食品系などの粘度の高い油の浮上物の回収に最適

装置の構成 浮上油回収フロート (FS)、回収ポンプ (P) + 油水分離槽+電源BOX (FO)

- 用途**
- 動植物系の浮上油回収・・・食品工場排水など
 - 鉱物系の浮上油回収・・・車両洗浄排水、スクラップ処理排水など
 - 粉体を含む排水の浮上油回収・・・インキや顔料の排水など

- 特長**
- フロート部はダブルフロート構造のため、液面追従に優れ、高い回収性能を発揮します。(P5参照)
 - インバータを標準搭載し、無段階でポンプ回転速度を調節します。フロートからの流入量とポンプ回収流量のバランスを保つことで、油水攪拌の抑制、分離効率の向上、ポンプ消耗の軽減につながります。
 - 油水分離槽は、高粘度用大型スクレーパ (強制排油機構) を標準搭載しています。分離槽から排出しにくい高粘度の油、流動性の乏しい回収物 (スカムや塗装カスなど) を強力に掻き取って排出します。
 - 油水分離槽はSUS304製のため、メンテナンスが容易です。また、高温液に対応可能です。



スクレーパ

仕様

装置型式	YD-300FS-300P-MI / NI-35FO	
油水吸引部のタイプ	フロートサクションタイプ	
性能	油水回収量	5~8L/min.
	自吸性能 ※1	(常温清水時) MI型: 約3.5m、NI/NV型: 約5m
使用条件	液温 ※2	MI型: 60℃以下、NI/NV型: 70℃以下
	外形	MI: 652×550×1362H、NI: 652×620×1362H
装置仕様	重量	約70kg (乾燥時) 満水重量: 約105kg
	使用場所	屋外設置型
フロート部 (油水吸引部)	外形	φ440×297H
	重量	約3kg
	油水回収口径	φ35
	ホース接続口径	φ19
本体部 (ポンプ部 P型 + 油水分離槽部 FO型)	材質	SUS304
	ポンプ種類	ロータリー型 (MI) / スネーク型 (NI) より選定
	ポンプ用動力	3相 200V 0.4kW 4P 50/60Hz 全閉外扇屋外型
	ポンプ制御	プーリー/ベルトとインバータ併用により回転制御
	ポンプ材質	MI: BC6、CRゴム NI: FC、SUS304+Hcr、NBR
	油水分離構造	円筒型比重差分離方式
	油排出方法	分離槽内部水面をカバーする大型スクレーパによる強制排油方式
	スクレーパ羽根用動力	3相 200V 25W (防滴カバー付) ギヤードモータ駆動 (4rpm)
	分離槽容積	35L
	分離槽材質	SUS304
付属品	電源BOX	SS製 簡易屋外型を架装 盤面: 通電表示灯、ON/OFFスイッチ 内部機器: 漏電遮断器、インバータ
	サクションホース	スチールワイヤー強化軟質PVC製フレキシブルホースφ19×3m×1
仕様変更	排水ホース	スチールワイヤー強化軟質PVC製フレキシブルホースφ25×2m×1
	排油ホース	スチールワイヤー強化軟質PVC製フレキシブルホースφ38×1m×1
	入力電源	単相 100V
仕様変更	タイマー装着	カレンダータイマー (16回/Day設定×1週間) を盤内に収納可
	可搬式	キャスター、手押ハンドル付

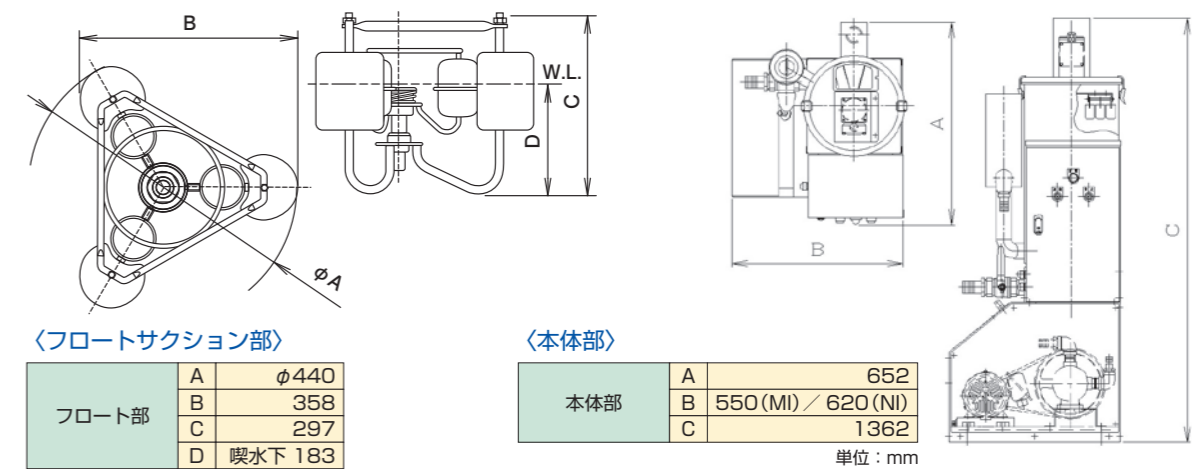
※ 溶剤や有機酸、強酸・強アルカリ液、引火性の液体には使用できません。

※ 1 自吸性能: ご使用液の比重、粘度、温度、部品の摩耗状態等によって変化します。

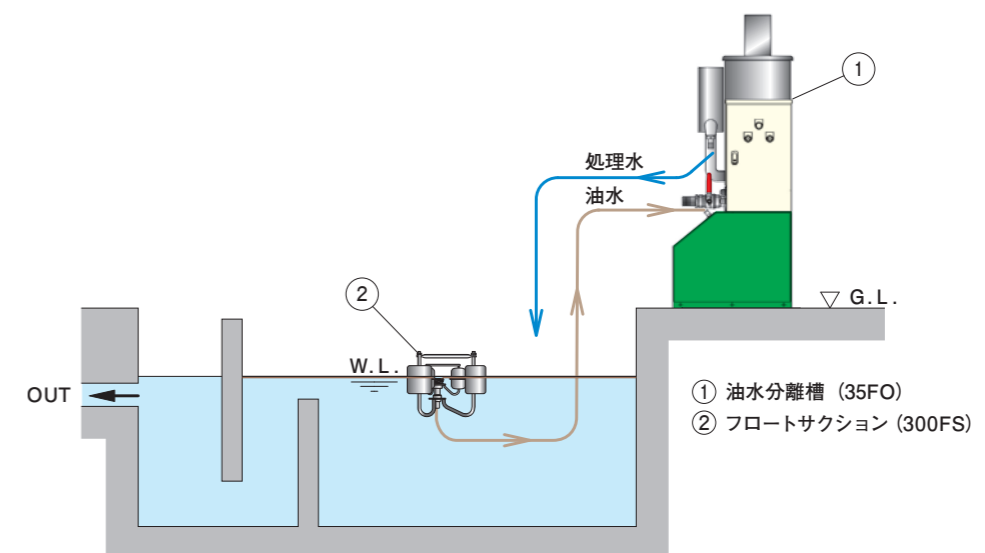
※ 2 液温: 最低液温は0℃ (凍結を除く) です。液温によって自吸性能は変化します。

※ 改良などにより予告なしに仕様変更になることがあります。

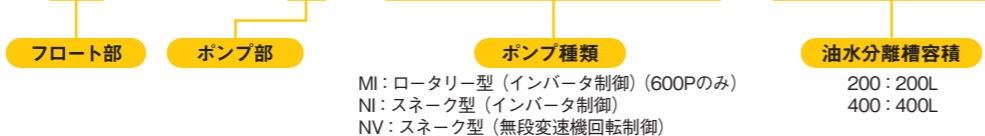
寸法図



使用例



型式 YD-1000FS - 1000P - NI - 200FO



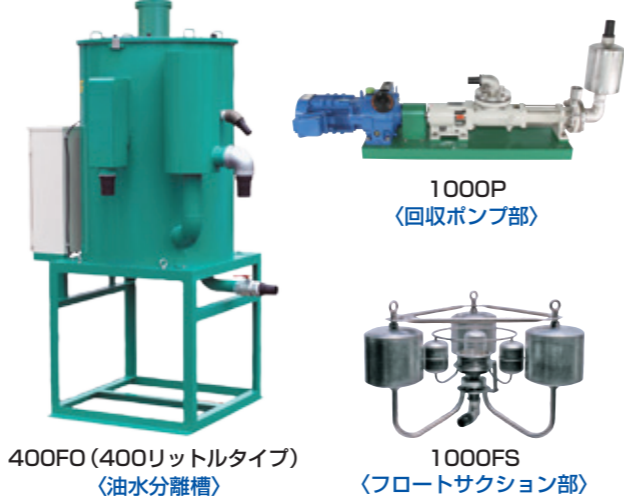
MI: ロータリー型 (インバータ制御) (600Pのみ)
 NI: スネーク型 (インバータ制御)
 NV: スネーク型 (無段変速機回転制御)

200: 200L
 400: 400L

広範な浮上油に対応する余裕の大容量回収

中型 (目安: 3m×3m程度) の排水ピット向け
〈中型 600タイプ〉

大型 (目安: 5m×5m程度) の排水ピット向け
〈大型 1000タイプ〉



- 中型 (目安: 3m×3m程度) ~ 大型 (目安: 5m×5m程度) の排水ピット向け
- 鉱物油などの粘度の低い油から食品系などの粘度の高い油の浮上物の回収に最適

装置の構成 浮上油回収フロート (FS)、回収ポンプ (P)、油水分離槽+電源BOX (FO)

- 用途**
- 動植物系の浮上油回収・・・食品工場排水など
 - 鉱物系の浮上油回収・・・鉄鋼・化学工場排水など
 - 粉体を含む排水の浮上油回収・・・インキや顔料の排水など
 - 浮いている塗装カスの回収・・・塗装ブースの排水など

- 特長**
- フロート部はダブルフロート構造のため、液面追従に優れ、高い回収性能を発揮します。(P5参照)
 - インバータを標準搭載し、無段階でポンプ回転速度を調節します。フロートからの流入量とポンプ回収流量のバランスを保つことで、油水攪拌の抑制、分離効率の向上、ポンプ消耗の軽減につながります。
 - 油水分離槽は、高粘度用大型スクレーパ (強制排油機構) を標準搭載しています。分離槽から排出しにくい高粘度の油、流動性の乏しい回収物 (スカムや塗装カスなど) を強力に掻き取って排出します。

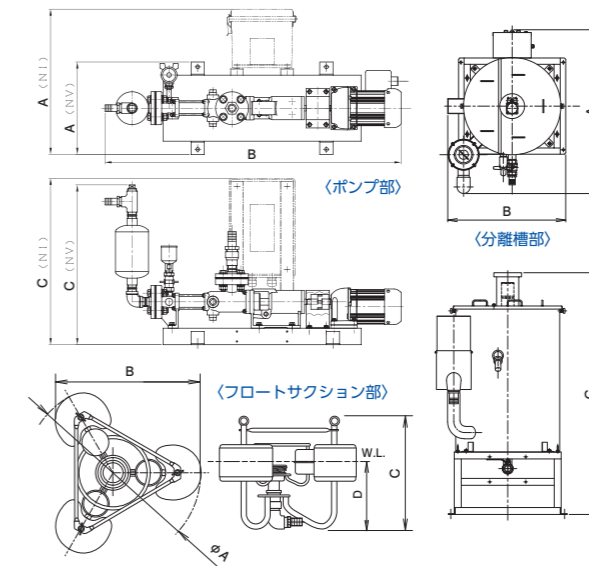


仕様

装置型式	YD-600FS-600P-MI/NI/NV-200FO (中型)	YD-1000FS-1000P-NI/NV-400FO (大型)		
油水吸引部のタイプ	フロートサクシオンタイプ			
性能	油水回収量	15~20L/min.	30~50L/min.	
	自吸性能 ※1	(常温水時) MI型: 約3.5m, NI/NV型: 約5m		
	液温 ※2	MI型: 60℃以下, NI/NV型: 70℃以下		
フロート部 (油水吸引部) FS型	外形	φ700×452H	φ1120×680H	
	重量	約7.5kg	約26kg	
	油水回収口径	φ80	φ150	
	ホース接続口径	φ32	φ38	
ポンプ部 P型	材質	SUS304 (ホースジョイントは除く)		
	種類	ロータリー型 (MI) / スネーク型 (NI, NV) より選定 ※MIは600Pのみ		
	動力	3相 200V 4P 50/60Hz 全閉外扇屋外型		
	制御	ポンプ部 + INV回転制御 (MI/NI) / 無段変速機回転制御 (NV)		
	重量	約40kg	約60kg	
油水分離槽部 FO型	材質	MI: BC6, CRゴム NI/NV: FC, SUS304+Hcr, NBR		
	構造	円筒型比重差分離方式		
	油排出方法	分離槽内部水面をカバーする大型スクレーパによる強制排油方式		
	動力 (スクレーパ羽根用)	3相 200V ギヤードモータ駆動 (インバータにより调速を行う)	40W	60W
	容積	約200L	約400L	
	重量	約155kg (満水時約350kg)	約255kg (満水時約620kg)	
	材質	SS製 (エポキシ系樹脂塗装)		
電源BOX	SS製 簡易屋外型を架装 盤面: 通電表示灯, ON/OFFスイッチ 内部機器: 漏電遮断器, インバータ			
付属品	ホース材質	ワイヤー強化軟質PVC製フレキシブルホース		
	サクシオンホース	φ32×5m×1	φ38×5m×1	
	排水ホース	φ38×3m×1	φ65×3m×1	
	排油ホース	φ50×1m×1	φ65×1m×1	
仕様変更	タイマー装着	カレンダータイマー (16回/Day設定×1週間) を盤内に収納可		
	材質変更	FO型分離機のSUS材質への変更可 ポンプ材質: 筐体はSUS製に変更可		
	制御盤	制御盤無しに変更可		

※ 溶剤や有機酸、強酸・強アルカリ液、引火性の液体には使用できません。
 ※1 自吸性能: ご使用液の比重、粘度、温度、部品の摩耗状態等によって変化します。
 ※2 液温: 最低液温は0℃ (凍結を除く) です。液温によって自吸性能は変化します。
 ※ 改良などにより予告なしに仕様変更になることがあります。

寸法図



● YD-600FS-600P-MI/NI/NV-200FO (中型)

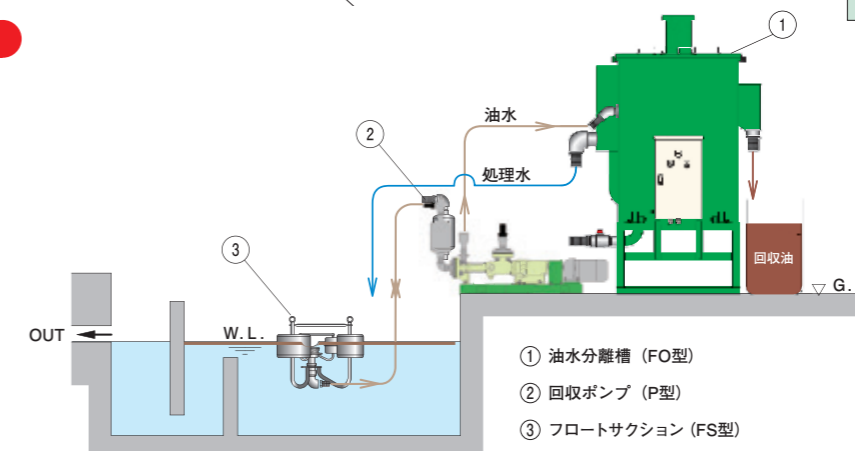
	MI	NI	NV	
フロート部	A	φ700		
	B	580		
	C	452		
	D	噴水下 270		
ポンプ部	A	529	440	250
	B	687	1155	1300
	C	652	639	653
油水分離槽部	A	1086		
	B	810		
	C	1642		

● YD-1000FS-1000P-NI/NV-400FO (大型)

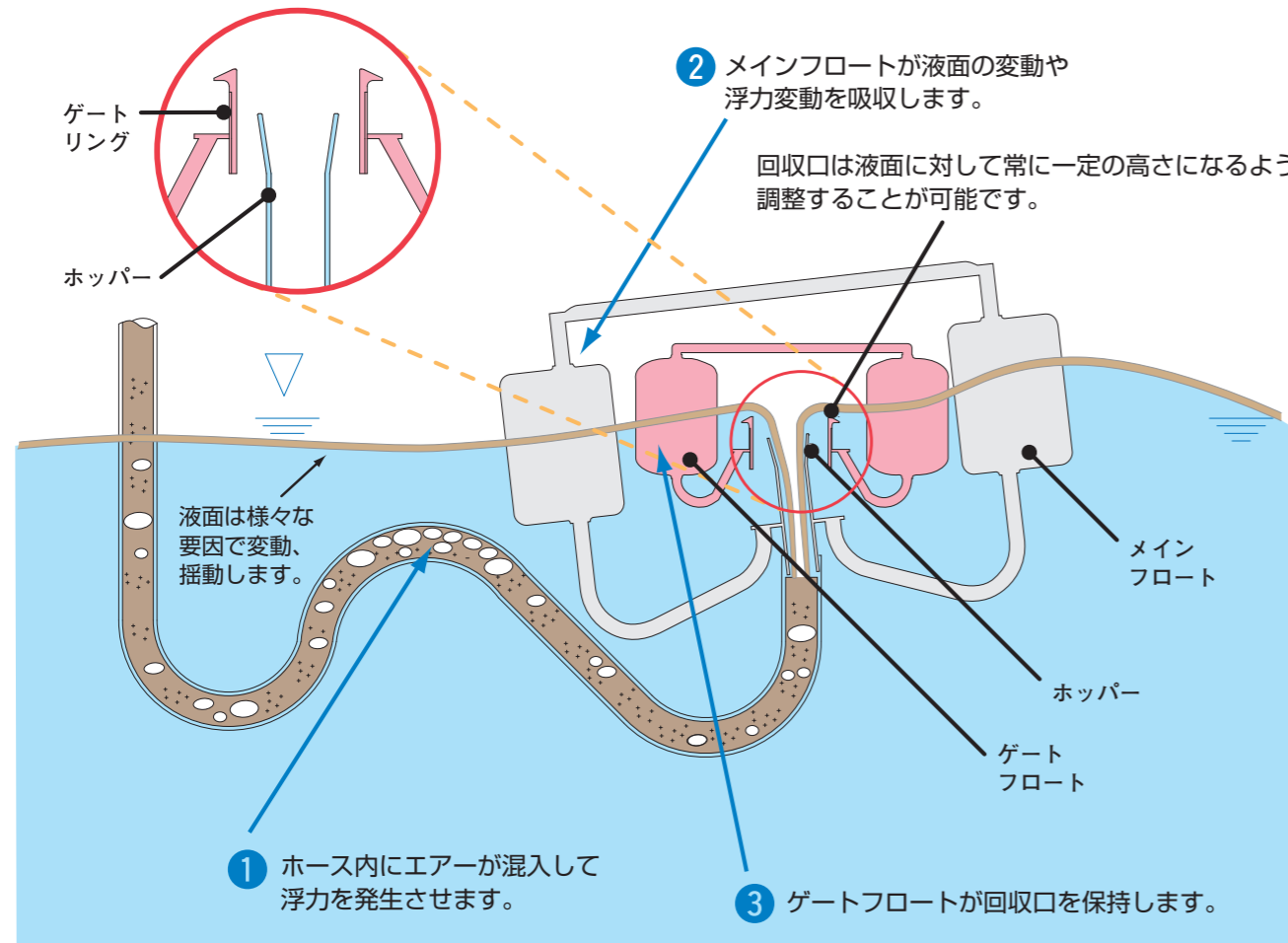
	NI	NV	
フロート部	A	φ1120	
	B	908	
	C	680	
	D	噴水下 410	
ポンプ部	A	440	250
	B	1308	1413
	C	652	656
油水分離槽部	A	1311	
	B	944	
	C	1742	

単位: mm

使用例



ダブルフロート構造：機器の安定を保ち、しなやかに液面を追従します



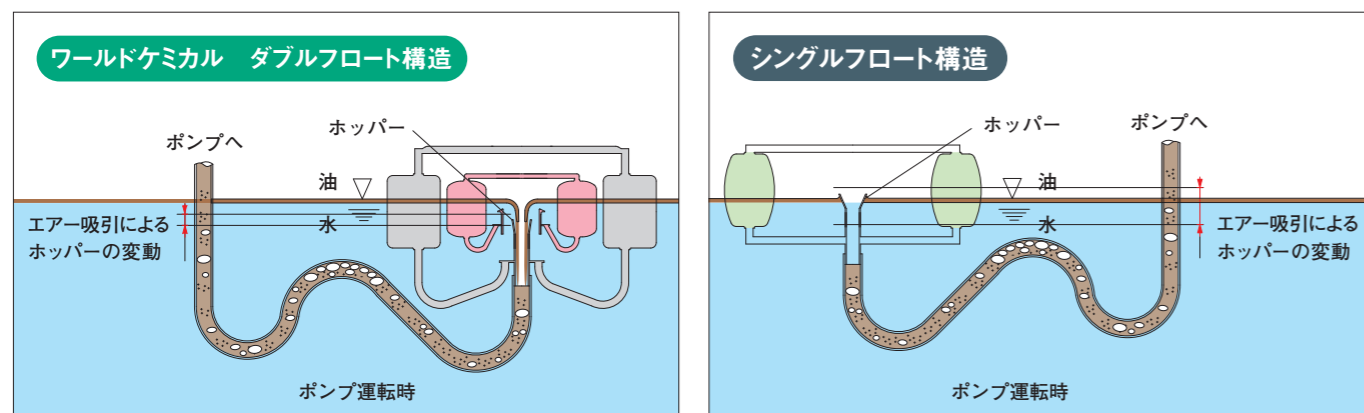
スキマーで水面に浮遊する浮上油を確実に吸引させるためには、油水を表層のエアを巻き込みながら吸引させる必要があります。

しかし、吸引したエアが余分な浮力①を発生させてしまい、ホースやフロート及び回収口を持ち上げ安定した回収ができません。

当社のフロートは、この空気混入による浮力変動などの影響を受けない「ダブルフロート構造」です。

メインフロート②で本体やホースを、ゲートフロート③で回収口を保持することで、ホースや回収口が互いに影響を受けることなく独立してしなやかに動きます。

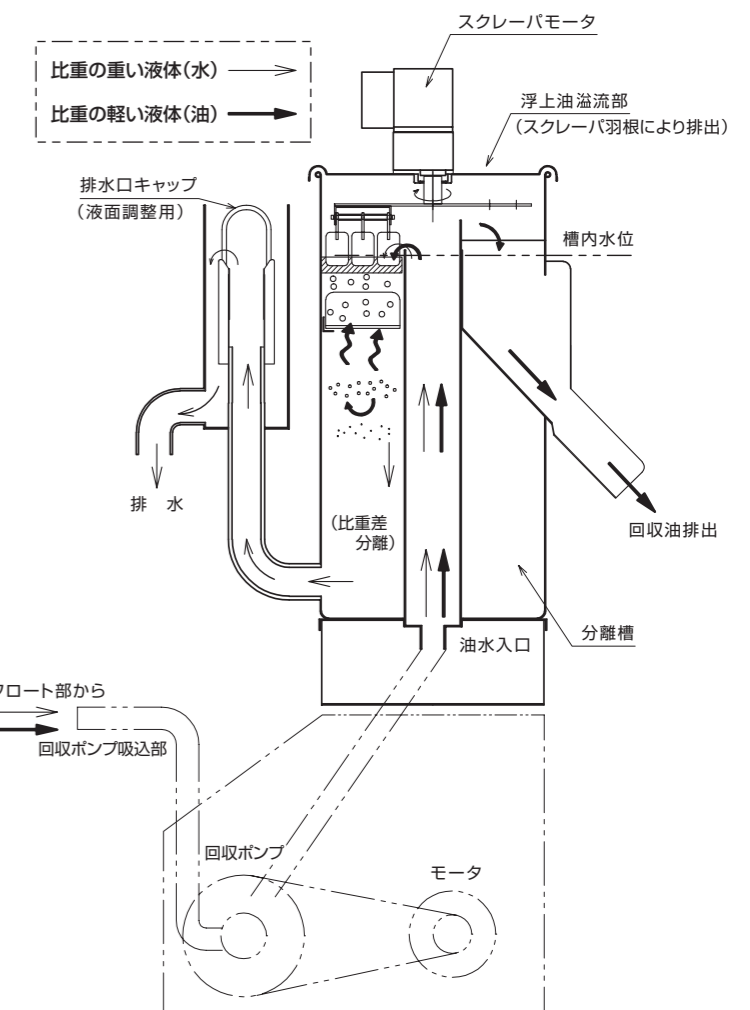
また、このダブルフロート構造が液面の変動や波の揺動にもしなやかに追従します。



ダブルフロート構造ならエア吸引による浮力変動の影響を受けず、ホッパーの突出が起こらないので、効率良く浮上油を回収できます。

油水分離槽：大型スクレーパ（強制排油機構）標準搭載

- ・フロートより回収した油水を、分離槽にて比重差分離方式で水と油に分けそれぞれ排出します。
- ・油の排出部には大型スクレーパ（強制排油機構）を設けているため、高粘度の油や異物を掻き出して排出します。
- ・定期的に交換が必要な消耗品を使用していないためコスト削減につながります。
- ・シンプルな構造のため清掃が容易です。



オプション：ストレーナタンクユニット <YD-20LST>

浮遊するゴミなどの異物が多いピットでご使用いただく場合には、20L型ストレーナタンクユニットの設置を推奨します。

木片やプラスチック片などを吸引すると、ポンプサクション側の閉塞やポンプ内部の破損につながる可能性があります。

ストレーナタンクユニットをフロートとポンプの間に装着することで異物を捕集することができ、故障の未然回避につながります。

ご注意：ストレーナタンクユニットの内部バスケットは定期的に清掃する必要があります。また、切粉などの微細なスラリーを捕集するものではなく、5~10mm程度の異物除去を目的としています。

